

事業所名

児童発達支援 宝翠レインボー

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

31 日

法人（事業所）理念		お子様の発達是一人ひとり違い、すべての子どもはその子だけの特性をもっているため、特性を十分に理解したうえでその子のペースで成長することを支援します。							
支援方針		得意を大切に、その子らしさを伸ばす支援を行います。一人ひとりに合った個別支援計画を作成し、楽しく活動できる課題や教材を提供します。1対1の個別療育と、小集団での活動や、ご要望や発達の段階に応じて、必要に応じて保育園のクラス活動に参加します。他事業所や療育センター・保育所との協働を大切にします。保育園ご利用児童以外にも、ご利用いただけます。地域貢献に取り組めます。							
営業時間		8 時	30	分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人 支 援	健康・生活	登室時に手洗い・うがい（発達に合わせて）やトイレに行けるよう促しを行い、自主的に取り組めるように環境を設定します。お箸の持ち方やスプーンの持ち方などを覚えていけるよう、丁寧に関わり無理なく取り組めるよう、教材を工夫します。登室シールなどを使用して、来所したことを視覚化し活動の参加へのモチベーションを継続できるよう、環境を作ります。							
	運動・感覚	巧技台・鉄棒・平均台・サーキット・トランポリン・バランスボールなど様々な運動器具を用意し、発達に応じてパターンを組み替えたり、継続して楽しめるよう設定の工夫をします。提示するものや、順番や待つ場所を明確化させるために写真を使用するなど環境を整えます。感触あそびや音楽に合わせて身体を動かして楽しめる環境を設けます。							
	認知・行動	伝えたことを理解しやすいように、具体的な指示を視覚的に提示します。またことばの意味を体験的に理解できるように動作と一緒に言いことばの概念を捉えやすいよう環境を設定します。就学に向けて、文字や数字に関心を持てるよう、机上活動にて支援します。プリント教材やボードゲーム・カードあそびからルールや手順を習得し、未学習の状態を減少させていきます。活動に意欲的、主体的に取り組めるよう、成功体験と肯定的なフィードバックを行います。							
	言語 コミュニケーション	「話す力」「聞く力」の基盤を作ります。ごっこ遊び（遊戯療法）で大人とのやり取りや、子ども同士のやり取りを楽しめる環境を設けます。マンツーマンの個別レッスンでは、ことばの教材の使用や、オープン・クローズドクエスチョンを使い分け、無理のないようにコミュニケーションのやり取りを増やしていけるよう支援します。個々に合ったことばの発声練習や、理解力の向上を目指します。絵本の読み聞かせを取り入れて、聞く力やストーリーを楽しむ力を育みます。							
	人間関係 社会性	役割あそびなどを通じて、他者の行動や感情を模倣したりやり取りがあそびの中から自然に習得できるよう環境を設けます。意思表示や援助要求・適切な自己主張の方法を学べるようロールプレイや絵カードを使用した活動を行います。事前に計画を立てたり、予測を立てたりすることで、社会的な場面での不安を軽減できるよう支援します。援助要求や意思表示を伝えた場合においては、できる限り対応し、大人が寄り添いながら安心して過ごせる環境を整えます。							
家族支援		本人の意思を尊重しながら、ご家族との連携を深めます。事業所での取り組みや対応・お子様の反応などを詳細にお伝えし、ご家族の意向やご自宅の様子を共有いたします。ご希望があれば、ご見学や同席もご対応いたします。				移行支援		必要に応じて通学予定先・通園先との連携を行い、環境調整や一貫した支援を行えるよう伝達します。	
地域支援・地域連携		福祉サービスや支援制度の情報提供や、各関係機関からの情報に基づき具体的な支援内容の統一化を図ります。他事業所や療育センター・医療機関との連携を図ります。				職員の質の向上		定期的に研修を行い、障害への理解や肯定的なアプローチの方法・支援方法を学べる機会を設けます。支援会議で、教材の検討やレッスン経過の情報を共有します。資格取得サポートや、外部研修への参加を奨励します。	
主な行事等		避難訓練（地震津波・土砂災害・火災・水害など毎月実施）、不審者対応、保育園の行事がある場合は外部からの利用のお子様の参加も可能です。							